

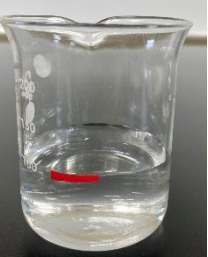


- 1 同じ量の水が入った3つのビーカーを用意します。それぞれのビーカーを、ア. ふたをして日の当たる場所、イ. ふたをしないで日の当たる場所、ウ. ふたをしないで日の当たらない場所。に2日間置きます。ビーカーの水の量は、どう変化するか、予想しましょう。そして、実験の後、どうなったかも書きましょう。

ビーカーの様子	ア 	イ 	ウ 
予想			
実験の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・水の量はほとんど変わらなかった。 ・ふたをしたラップに、たくさんの水てきがついた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の量がへった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の量が少しへった。

- 2 ビーカーに、氷と水を入れました。しばらくすると、ビーカーにたくさんの水てきがつきました。どうして水てきがついたのか、「水じょう気」という言葉を使って、せつ明しましょう。

・空気中にある、目には見えない水じょう気が、ビーカーの氷と水にひやされ、ビーカーのまわりに水てきになってついたから。

- 3 冬の日朝など、外が寒いときに、部屋のまどガラスに水てきがついていました。水てきがついていたのは、窓の内側と外側のどちらだと考えられますか。そう考えた理由も書きましょう。

・まどの内がわに水てきがつく。その理由は、部屋の中の温かい空気が、窓の外に冷たい空気にひやされて、水じょう気が水てきとなって、まどの内がわについたから。

